

子育て中のパパ・ママを対象とした
保育付き料理教室プロジェクト



プロジェクトの経緯と当日までの準備

横浜農業協同組合（JA横浜）では、横浜産農畜産物の普及や地域貢献活動、地産地消の推進などの目的でさまざまな料理教室を開催しています。しかし、未就学児童をお子さんにもつお母さんは料理をしながら保育をすることは困難であり、なかなか参加することができません。そこで、本学との連携により、保育付きの料理教室を企画し、開催することになりました。昨年度からの取り組みで、本年度は二年目になります。

実施に向けて、まずは、調理室や保育を行うスペースなど、会場の設備を確認し、対象となる子どもをどのような形で保育するかを相談しました。また、学生とともに当日の保育を担当する「JA横浜たすけ愛の会」のみなさんを対象に、説明会を開催しました。学生と教員より、保育の目的や内容などについて説明し、当日の進め方を確認するとともに、意見交換、保育で使う飾りや玩具の製作を行いました。



料理教室における保育の実施

保育付き料理教室は、JA横浜の主催により、横浜市内三か所、昨年度は四回、今年度は六回にわたり実施しました。いずれにおいても、「JA横浜たすけ愛の会」のみなさんと学生たちが保育を担当しました。参加されたお母さんたちは、横浜の地元野菜を生かした料理を作り、保育への満足の声も多くの方からいただき、好評のうちに終えることができました。

プロジェクト概要

- テーマ
子育て中のお父さん、お母さんを対象とした料理教室での保育方法を企画、運営する。
- パートナー
横浜農業協同組合（横浜市）
- 担当教員
田尻さやか 助教
（現代生活学部児童学科）
- 実施期間
平成26年4月～平成27年3月